

An aerial photograph of Nara, Japan, showing a complex highway interchange, green fields, and urban areas. Two circular callouts are overlaid on the image. The upper callout shows a traditional Japanese building with a thatched roof, illuminated at night and reflected in a body of water. The lower callout shows a close-up of a deer's head, looking towards the camera.

奈良県での
新事業展開へのお誘い

第Ⅰ部 奈良県の概況、立地優位性

第Ⅱ部 これから伸びる奈良県

第Ⅲ部 充実した支援制度

第Ⅰ部 奈良県の概況、立地優位性

第Ⅱ部 これから伸びる奈良県

第Ⅲ部 充実した支援制度

I. 企業立地についての奈良県の概況

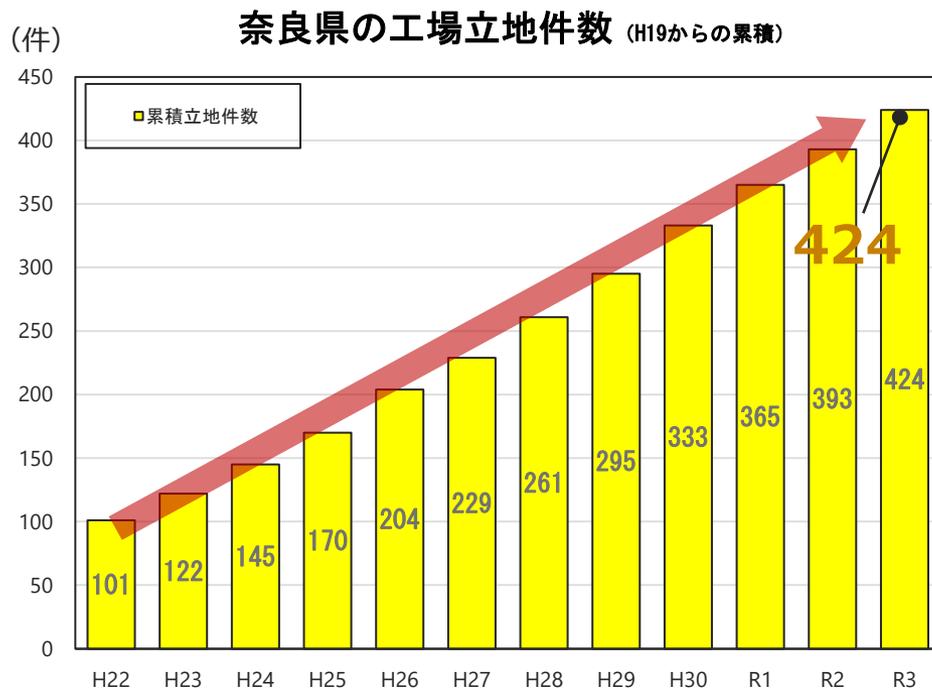
項目	概況	
1. 企業立地の動向	新たな立地先に奈良県が多く選ばれるようになっていきます。	P 5～P 8
2. 道路網	県外へのアクセスが良く、新しい幹線道路の整備も進んでいます。	P 9～P 10
3. 労働力	優秀な労働力が豊富。 働きやすい奈良県を目指しています。	P 11～P 14
4. 暮らしやすさ	従業員の暮らしやすさは全国有数です。 物価が安く、貯金高も最上位です。	P 15～P 17
5. 地価	奈良県は土地が安価です。	P 18

新たな立地先に奈良県が選ばれています

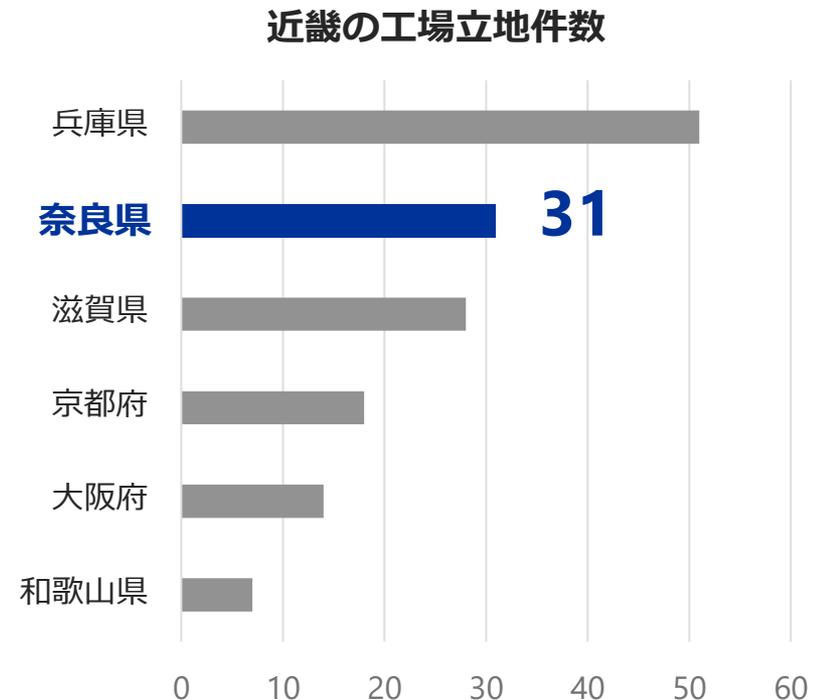
5

奈良県は、関西圏と中京圏の間に位置し、企業の拠点や大消費地に近いことや、災害が少ないことなど、立地環境の良さを評価いただいております、積極的な誘致活動の効果もあって、平成19年以降、**工場立地件数が好調**です。

過去15年の工場立地件数 **424件**



R3年 近畿 **2位** 全国 **9位**



最近の立地事例について

輸送用機械器具製造業

移転 (株)エクセディ 様

エクセディ天理工場
(令和2年12月、天理市)

現在の従業員約 **60** 人



京都府内にあった
関連会社工場を
物流利便性の高い
奈良県天理市に移転。

事業内容：自動車用トルクコンバータや
マニュアルクラッチ等の製造・販売

プラスチック製品製造業

新規 三甲(株) 様

関西第3工場
(令和2年5月、天理市)

現在の従業員約 **200** 人



平成24年、奈良県へ新規立地。
以後、段階的に工場を建設し、
令和2年には同社の主力製品で
あるプラスチックパレットの
製造工場を増設。

事業内容：プラスチックパレット等の製造・販売

建設業

集約 大和ハウス工業(株) 様

みらい価値共創センター
(令和3年6月、奈良市)



従来の奈良研修センター用地に
大阪研修センターの機能を
移転、集約。

先進的な設備・体制を取り入れた
次世代研修センターを立地。

事業内容：住宅事業、建築事業ほか

紙・紙加工品製造業

転入 吉森ホイル(株) 様

本社及び工場
(平成30年3月、五條市)

現在の従業員約 **30** 人



事業拡大に伴い、
本社機能及び工場を県外
から完全移転

事業内容：アルミ箔貼合紙等の製造・販売

本社転入件数も増加しています

7

平成14～28年の15年間で奈良県への本社転入超過件数（158件）は**全国6位**です。

本社の転入・転出件数

都道府県別本社転入・転出件数（平成14年～平成28年累計）

		転入件数	転出件数	転入-転出	転入÷転出
1	埼玉県	2,865	1,772	1,093	1.62
2	神奈川県	3,200	2,358	842	1.36
3	千葉県	1,950	1,325	625	1.47
4	兵庫県	1,219	966	253	1.26
5	茨城県	513	298	215	1.72
6	奈良県	460	302	158	1.52
7	岐阜県	316	217	99	1.46
~~~~~					
45	愛知県	607	763	△ 156	0.80
46	大阪府	1,817	2,824	△ 1,007	0.64
47	東京都	6,866	8,976	△ 2,110	0.76

注：『奈良県転入転出企業レポート』（平成29年2月公表）による  
帝国データバンク保有の企業概要ファイルを元に奈良県作成

## 近年の本社転入事例

### 上六印刷(株)

平成24年4月**当初従業員約240人**

研究開発・生産拠点を  
県外から集約移転



### (株)Burley plus

平成25年1月**当初従業員約60人**

県外3カ所の研究開発・生産拠点を  
集約移転



### (株)ヒラノK&E

平成26年3月**当初従業員約30人**

県外にある事務所・工場をヒラノテ  
クシード本社工場敷地内に移転



### 積水ホームテクノ(株)

平成26年8月**従業員約170人増**

奈良・岡山の拠点を集約移転

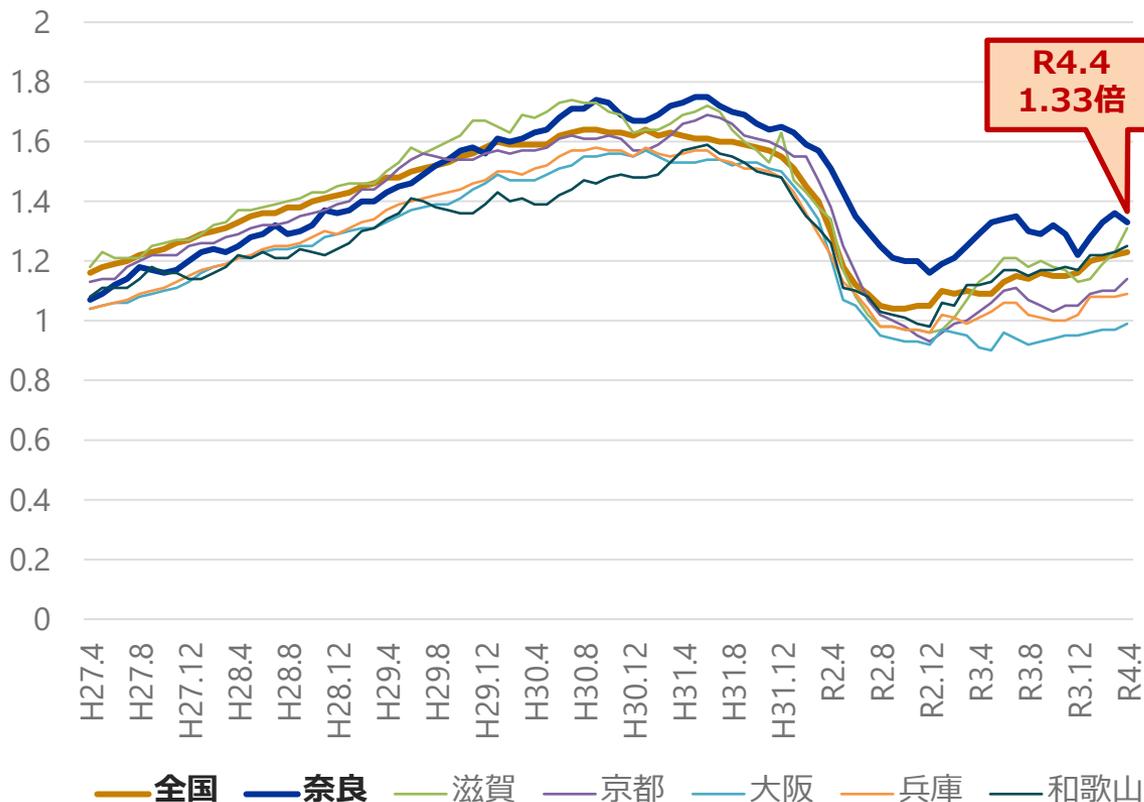


# 有効求人倍率

令和4年4月の就業地別有効求人倍率は**1.33倍**と、**近畿で最も高い水準**で推移しております。前月に比べ若干低下しているものの、全国平均と比しても**企業の人材への投資意欲は未だ高い水準にある**と言えます。

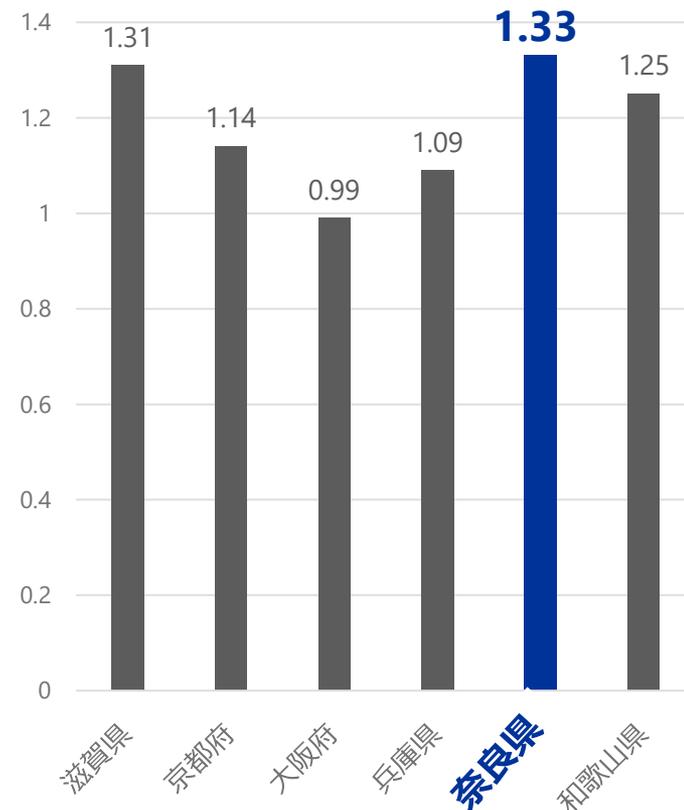
## 「就業地別」 有効求人倍率

(季節調整値)



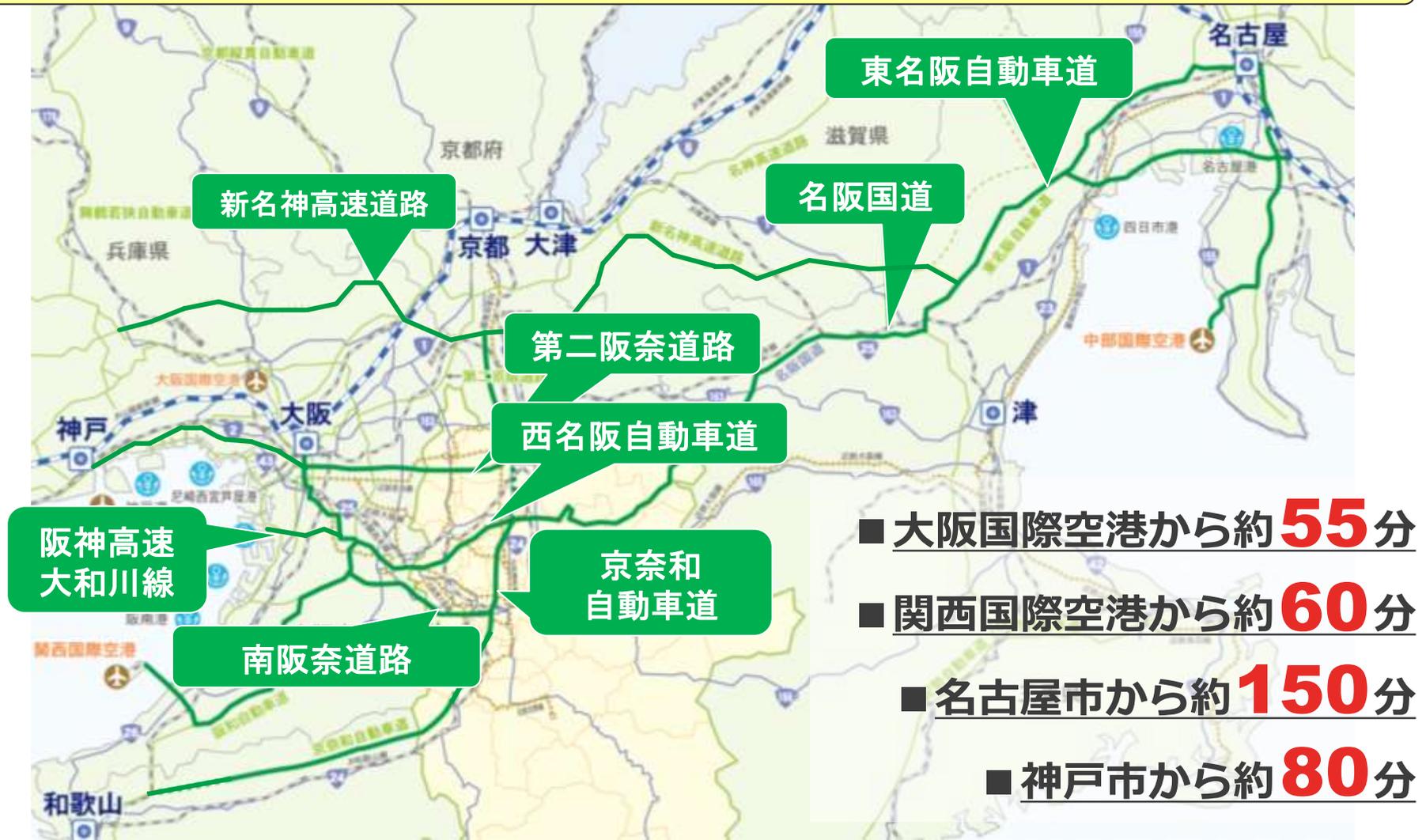
## R4.4地別有効求人倍率

(季節調整値)



# 県外へのアクセスが良い道路網

平成29年8月19日、京奈和自動車道「御所南IC」～「五條北IC」が開通し、郡山下ツ道JCTから五條までの南北軸がつながりました。  
 関西国際空港から奈良県の中南部へのアクセスが飛躍的に向上しました。



# 京奈和自動車道の整備

奈良盆地を南北に縦断する、**京奈和自動車道の全線開通**に向けて、奈良国道事務所やNEXCO西日本と協力して、事業推進を図ります。



**大和北道路**  
(仮称 奈良北IC～郡山下ツ道JCT) (12.4km)



**大和御所道路**  
(橿原北IC～橿原高田IC) (4.4km)

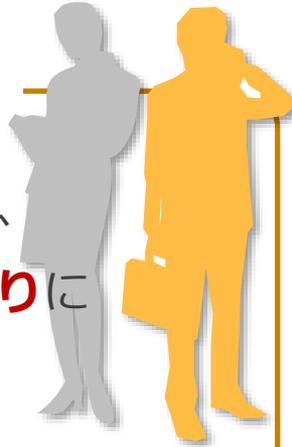


# 奈良県は人材が豊富で優秀

大学進学率は全国的に見て非常に高い状況です。  
女性の就労意欲が高く、潜在労働力が豊かと言えます。

## 優秀な人材

奈良には優秀な人材が豊富、  
研究開発や高度なものづくりに  
応えます



大学・短大等進学率（全国 **7** 位）

61.8%（令和3年度「学校基本調査」より）

東京大学への進学率（全国 **2** 位）

京都大学への進学率（全国 **1** 位）

「平成27年国勢調査」及び  
「大学基本情報2019」より

## 女性の潜在労働力が豊か

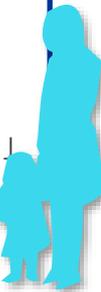
県の意識調査では、現在20～64歳の  
無職の女性の約6割が「働きたい」と  
思っています

就職・転職を希望される  
県内在住女性のうち

**80%以上**が

**近接地での就労希望**

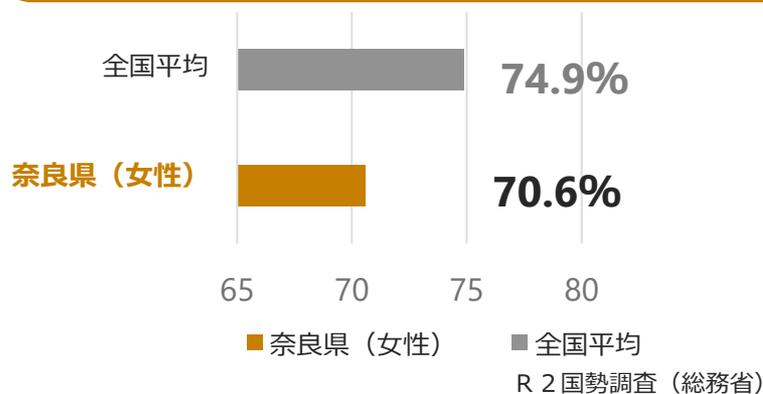
奈良県  
「令和2年奈良県女性活躍推進に関する意識調査」



# 女性活躍の推進

令和2年の「20～64歳女性」の就業率は70.6%（全国平均74.9%）で、依然全国最下位ですが、**過去5年間の伸びは7.0ポイントで全国1位**（全国平均5.3ポイント）となっています。令和3年3月には、第4次奈良県男女共同参画計画・第2次女性活躍推進計画「男女でつくる幸せあふれる奈良県計画」を策定し、**奈良の女性の幸せを応援するプロジェクトを進めていきます。**

## 奈良県の女性の就業率



	都道府県	女性の就業率		
		R2	H27	伸び (R2-H27)
1	奈良県	70.6	63.6	<b>7.0</b>
2	大阪府	72.4	65.9	6.5
3	兵庫県	72.2	66.0	6.2
4	沖縄県	75.0	69.0	6.0
5	神奈川県	72.6	66.6	5.9

(単位：%、ポイント)

女性の就業率の  
伸び率  
全国第1位

## 女性の幸せ応援プロジェクト

- 若い世代** 魅力的でキャリアアップできる職場づくり
- 子育て世代** ワーク・ライフ・バランスのとれる働きやすい職場づくり

## 取組の状況

- 県内企業とともに進める女性活躍の推進
  - ・ **なら女性活躍推進倶楽部 会員企業と連携した取組**
- 働く女性や再就職を希望する女性の相談窓口の設置
- 支援団体と連携した起業を目指す女性の活躍支援



# 地域における多様な人材の活躍を支援

多様な人材がライフスタイルやライフステージ、適性に応じて自らの望む形で働き、離職しても学び直してスキルアップし、再就職できる環境をつくることで、県民生活の安定、向上と地域経済の持続的な発展を目指します。

## 地域における多様な人材の育成、就労の促進及び再就職の支援に関する条例

- ◆地域における多様な人材（若者、女性、高齢者、外国人、障害者など）の育成、就労の促進及び再就職の支援に関し、基本理念を定め、県の責務と事業者、関係団体等及び県民の役割を明らかにするとともに、県の施策の基本となる事項を定めるものです。
- ◆雇用についての考え方及び仕組みの革新を図るための施策を総合的かつ計画的に推進することにより、多様な人材が希望に応じて就労することができるよう、地域の雇用環境の整備を図ります。

### 地域における 多様な人材の 育成

- 職業に触れる機会の提供による職業選択の支援、就業意識の醸成
- 職業訓練、実学教育の内容の充実
- リカレント教育の機会の充実
- 人材不足分野の人材育成
- 新たな産業・技術を担う人材の育成等

### 地域における 就労の促進

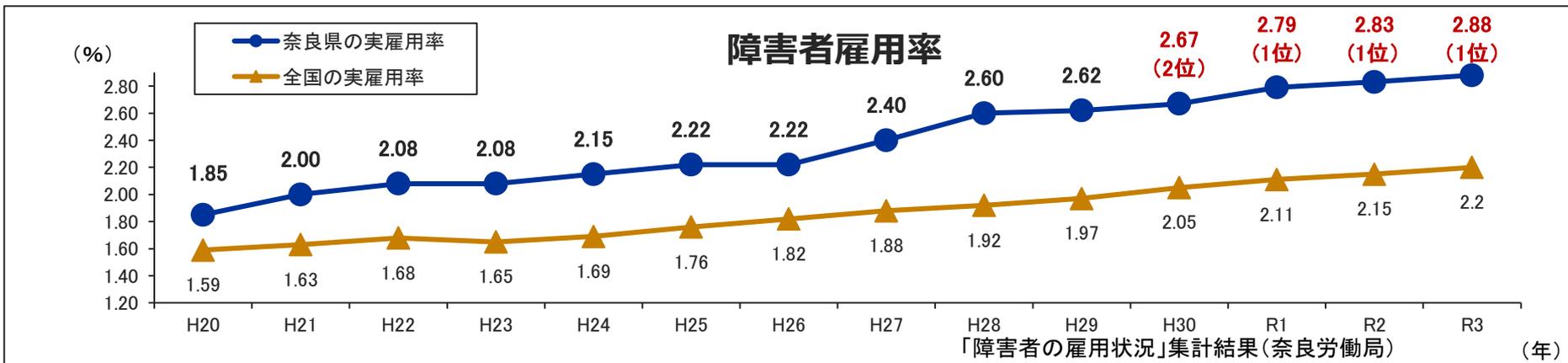
- 実習、就労体験等の機会の提供
- 相談、就労あっせん体制の充実
- 就労する上で必要な生活面での支援の促進
- 多様な人材の特性に応じた活用に関する事業者への支援
- テレワークその他の柔軟な働き方の推進等

### 地域における 再就職の 支援

- 離職に至った事情等を踏まえた、再就職、職業能力の開発・向上に関する相談、就労あっせん
- 研修の実施、再就職に関する情報の提供等

# 障害者雇用対策の推進

奈良県では、**障害者雇用状況は優秀**です。  
令和3年の障害者雇用率は、**0.05ポイント増加、3年連続で全国1位**となりました。

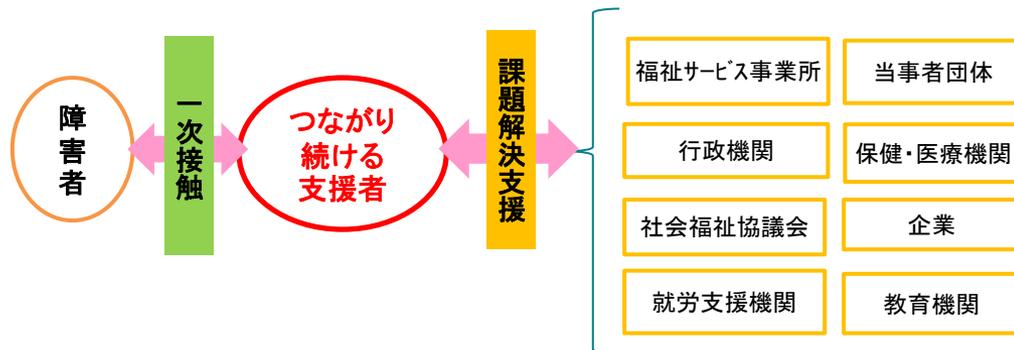


就労支援の取組に加え、障害のある人の**生活全般**にわたって**つながり続ける支援**が必要です。

障害のある人に寄り添い、ライフステージを通して、つながり続けながら、就労をはじめ様々な分野での困りごとに対して、実態を把握し、**支援機関や関係機関につなげていくための体制の構築**に向け、**障害福祉に関する条例の制定**を目指します。

○障害のある人の就労・定着の促進

- ・就労連携コーディネーターによる実習を通じたマッチング
- ・「障害者はたらく応援団なら」の取組による定着支援
- ・障害者就業・生活支援センターにおける途切れない支援
- ・精神障害者・発達障害者雇用企業のサポート



# 奈良は従業員も暮らしやすいところ

15

豊かな自然に恵まれ、便利な鉄道沿線に快適な住宅地。歴史と文化に囲まれた環境の下で暮らすことができます。また、物価も安く、貯蓄高も全国最上位です。

## 住宅

### 沿線の快適な住宅地

・持ち家比率 74.1% (全国6位)

(平成30年 総務省「住宅・土地統計調査」より)

2018(H30)年の奈良県の持ち家世帯の比率は、74.1%で全国平均を大きく上回っています。



## 教育

### 教育熱心

・大学・短大等進学率 61.8% (全国7位)

(令和3年 文部科学省「学校基本調査報告書」より)

「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」(R3年10月文部科学省確定値公開)において、教員のICT活用指導力の状況の結果が、前年度より大幅に上昇しました。



〈全国45位→16位〉教材研究・指導の準備・評価・校務などにICTを活用する能力

〈全国46位→12位〉授業にICTを活用して指導する能力

〈全国45位→16位〉児童生徒のICT活用を指導する能力

〈全国45位→15位〉情報活用の基盤となる知識や態度について指導する能力

# 奈良は従業員も暮らしやすいところ

豊かな自然に恵まれ、便利な鉄道沿線に快適な住宅地。歴史と文化に囲まれた環境の下で暮らすことができます。また、物価も安く、貯蓄高も全国最上位です。

## 自然

### 豊かな自然

- ・自然公園面積の割合 17.2% (全国21位)  
(令和3年 環境省「自然公園都道府県別面積総括」より)



自然公園面積の割合は、17.2%で全国平均を上回っています。

## 文化

### 歴史と文化に囲まれたまち

- ・国宝・重文指定件数 1,328件 (全国3位)
- ・彫刻及び建造物の国宝件数  
彫刻の数 76件 (全国1位) 建造物の数 64件 (全国1位)
- ・史跡名勝天然記念物件数 146件 (全国1位)  
(文化庁「国宝・重要文化財都道府県別指定件数一覧」より)



- 国宝・重要文化財の件数は、奈良県は1,328件と、東京都、京都府に続き全国3位となっています。
- 史跡名勝天然記念物の総件数は、奈良県は146件と全国1位となっています。そのうち、特別史跡名勝天然記念物の件数は12件と、京都府に続き2位となっています。

# 奈良は従業員も暮らしやすいところ

豊かな自然に恵まれ、便利な鉄道沿線に快適な住宅地。歴史と文化に囲まれた環境の下で暮らすことができます。また、物価も安く、貯蓄高も全国最上位です。

## 物価

### 安価な物価

- ・用途別平均地価（住宅地） 52,600円/m²（全国13位）  
（令和3年 国土交通省「都道府県地価調査」より）
- ・消費者物価地域差指数 97.3（全国44位）  
（令和2年 総務省「消費者物価地域差指数」より）

用途別平均地価（住宅地）は、52,600円/m²で全国13位となっています。また、消費者物価地域差指数は、97.3で全国44位となっています。

## 貯蓄高

### ゆとりのある家計

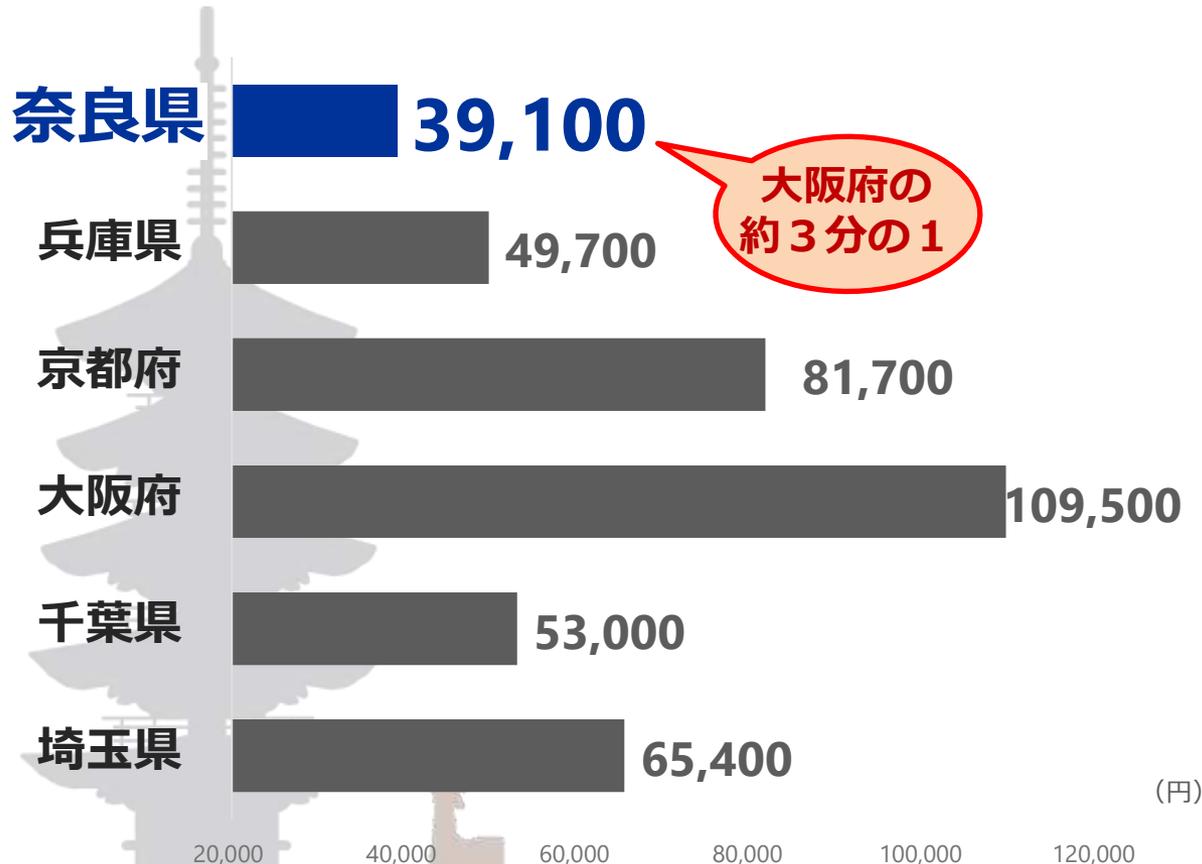
- ・貯蓄現在高（総世帯1世帯当たり） 15,839千円（全国6位）  
（令和元年 総務省「全国家計構造調査」より）

貯蓄現在高（総世帯1世帯当たり）は、15,839千円で全国6位となっています。

# 奈良県は土地が安価

良好なアクセスに関わらず、工業地の地価が低廉です。

令和3年地価調査 工業地平均 (1㎡あたり)



## 文化財発掘調査について

### ○発掘調査要否

埋蔵文化財包蔵地で開発をしても、発掘調査が必要とは限りません。  
(事業の内容に応じて発掘の取り扱いが異なります。)

### ○他府県と比較しても、奈良県の本発掘調査費が少ない!

〔例：奈良県2,909千円/件  
東京都16,114千円/件〕

奈良県では、自治体の専門職員が担当する「直営方式」が基本  
⇒他の方式に比べ割安

(円)

「令和3年都道府県地価調査」

「令和元年度文化庁統計」

第Ⅰ部 奈良県の概況、立地優位性

第Ⅱ部 **これから伸びる奈良県**

第Ⅲ部 充実した支援制度

リニア中央新幹線の「奈良市附近駅の設置」が、15年後に迫っています。15年というのは、投資を考えるうえで、決して遠い将来ではありません。リニア中央新幹線奈良県通過を機に、「奈良新『都』づくり戦略」に基づき、働きやすく、経済が発展する環境を創っていきます。

1. リニア中央新幹線の奈良市附近駅設置、2,000m滑走路付き大規模広域防災拠点の整備、奈良市附近駅と関西国際空港接続線	P 21～ P 26
2. 奈良県内の主要な高速道路・幹線道路の整備	P 27～ P 32
3. 大和平野中央田園都市構想～ウェルビーイングなまちづくり～の推進	P 33～ P 38
4. 工業ゾーンの創出	P 39～ P 42
5. 観光拠点、賑わい拠点の整備	P 43～ P 49
6. 新しいまちづくり	P 50～ P 52

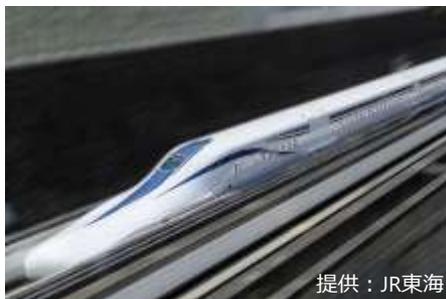
# リニア中央新幹線「奈良市附近駅設置」と関連する事業の実現 21

15年後に迫ったリニア中央新幹線「奈良市附近駅設置」と五條市の大規模広域防災拠点の整備、リニア中央新幹線「奈良市附近駅」－関西国際空港接続線のリニア関連3点セットの実現。

2037年(15年後)リニア中央新幹線全線開業・「奈良市附近駅」の設置



※リニア中央新幹線建設促進期成同盟会パンフレットを基に作成



提供：JR東海

リニア中央新幹線 L0系改良型試験車



リニア駅周辺のまちづくり (イメージ)

# 五條市に大規模広域防災拠点を整備

22

南海トラフ巨大地震等に備え、紀伊半島全体の救助・支援活動拠点として、**2,000m級滑走路を有する大規模広域防災拠点を整備**します。

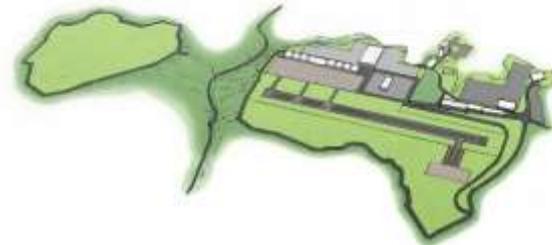
## 大規模広域防災拠点の段階的整備

(整備イメージ)

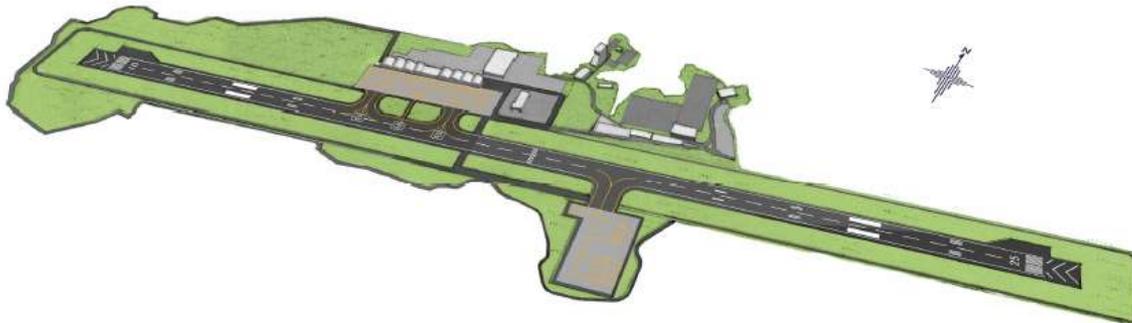
**I期**：5haの平場を有する広域防災拠点



**II期**：600m級滑走路を有する大規模広域防災拠点(約46ha)

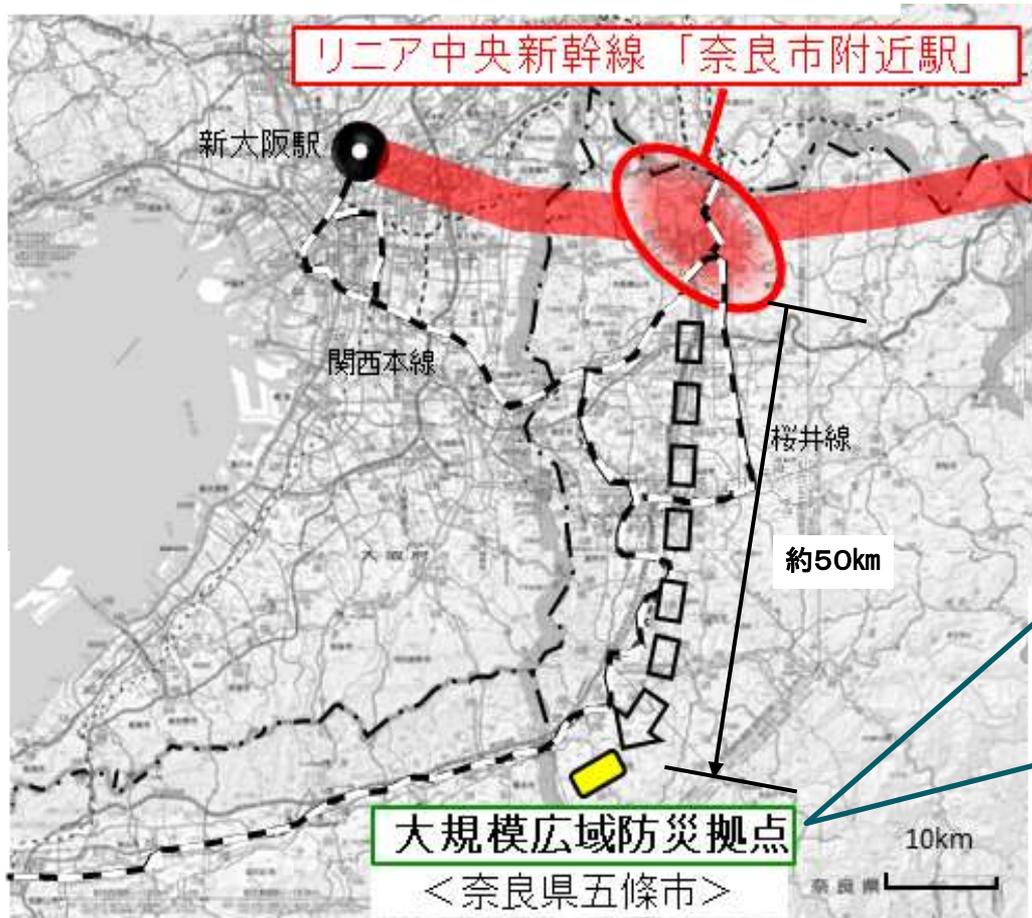


**III期**：2,000m級滑走路を有する大規模広域防災拠点(約73ha)



◆概算事業費  
 II期整備まで 約240億円  
 III期整備まで 約720億円

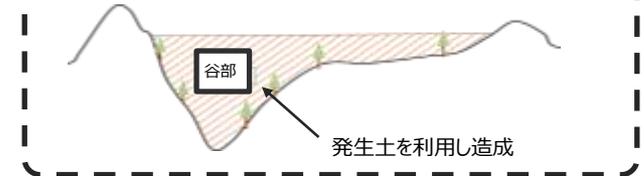
五條市に建設予定の大規模広域防災拠点の整備に、リニア中央新幹線の建設に伴う発生土を活用します。



大規模広域防災拠点の整備に発生土を活用

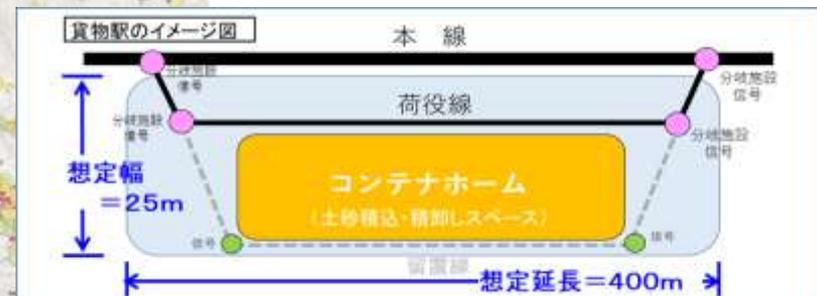


《造成イメージ》



- リニア中央新幹線の建設に伴う発生土を長期的・安定的に奈良市附近から五條市まで運搬する必要があります。
- 環境への配慮や脱炭素にも貢献する鉄道による輸送を検討します。
- 発生土の運搬に際し、一部バイパス線の建設や線形改良を実施します。

土砂運搬ルート全体図



※ルートは現時点における奈良県の想定  
国土交通院発行の0.25万分1地形図をもとに作成

# リニア中央新幹線—関西国際空港接続線の整備

25

- 新線建設と在来線改良の組み合わせ方式で検討を進めます。  
(在来線活性化や事業費低減等の観点から、できる限り在来線を活用)
- 発生土運搬のために改良した線路も活用するとともに、和歌山線と関西国際空港を結ぶルートの新設します。
- 関西国際空港からのインバウンド観光客や、関東・中部地域からのリニア利用者を、本県の世界遺産等に連続的に取り込むとともに、リニア中央新幹線と近畿南部の観光地を結ぶ、より広域な観光ルートを形成します。



整備費：1,900億円程度(全路線長100 km強)

※整備新幹線や過去の在来線改良事例を基に試算。  
車両調達費等は含まない。

新線建設：法隆寺駅付近～畠田駅付近  
 紀の川市駅付近～JR関西空港線合流部

# リニア中央新幹線 最近の状況

- 骨太の方針において、来年2023年から環境影響評価手続きに着手することについて、国が具体的な手順に関する方針を明確にされました。
- 岸田総理からも、駅・ルート決定に向けて、強いリーダーシップを発揮してほしい旨のご要請を頂戴しました。
- また、近鉄からは、アクセス駅の設置について、前向きな姿勢が示されました。

- 「経済財政運営と改革の基本方針2022(骨太の方針)」  
(令和4年6月7日閣議決定)

「建設主体が**2023年から名古屋・大阪間の環境影響評価に着手できるよう、沿線自治体と連携して、必要な指導、支援を行う。**」と、**具体的な手順に関する方針を明確に記載。**

- 令和4年6月17日 岸田内閣総理大臣との懇談

岸田総理から、「**来年から環境影響評価に着手できるように、駅そしてルート決定に向けて、強いリーダーシップを発揮していただければ**」とのご要請を頂戴しました。



岸田総理と荒井知事と一見三重県知事との懇談

- 運賃改定にかかる公聴会(7月14日)での荒井知事公述に対する近鉄の回答(抜粋)

## 2. リニア中央新幹線アクセス駅の設置について

リニア中央新幹線「奈良市附近駅」と当社路線とのアクセスについては、リニアの整備効果を地域全体に波及させる観点に加え、当社としても、リニア利用者の需要を取り込むなど事業の長期的な発展を図る上で重要であると認識しており、アクセス駅の設置について、貴県を含む関係者からの協議に応じ、検討してまいります。



# 奈良県内の主要な高速道路・幹線道路の整備

## JR新駅の設置と周辺道路



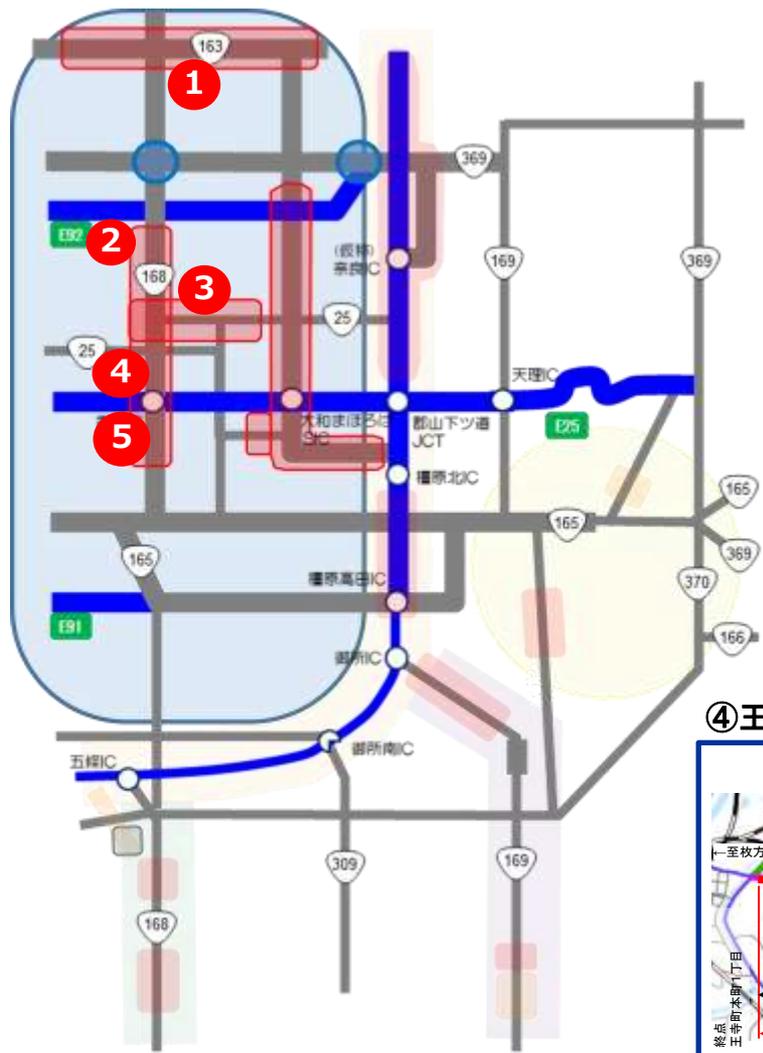
八条踏切道の現在の混雑状況



(仮称) 奈良IC・西九条佐保線 (完成イメージ)

# 奈良県内の主要な高速道路・幹線道路の整備

大和平野中心部国道163号、国道168号と周辺道路



## ①清滝生駒道路



4車線改良工事等を推進

## ②小平尾バイパス

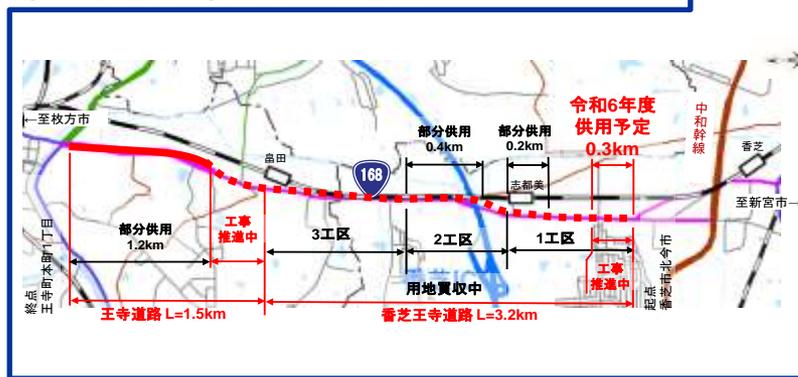


4車線のバイパス工事を推進(生駒市小瀬町)

## ③斑鳩バイパス・三室周辺



## ④王寺道路・⑤香芝王寺道路



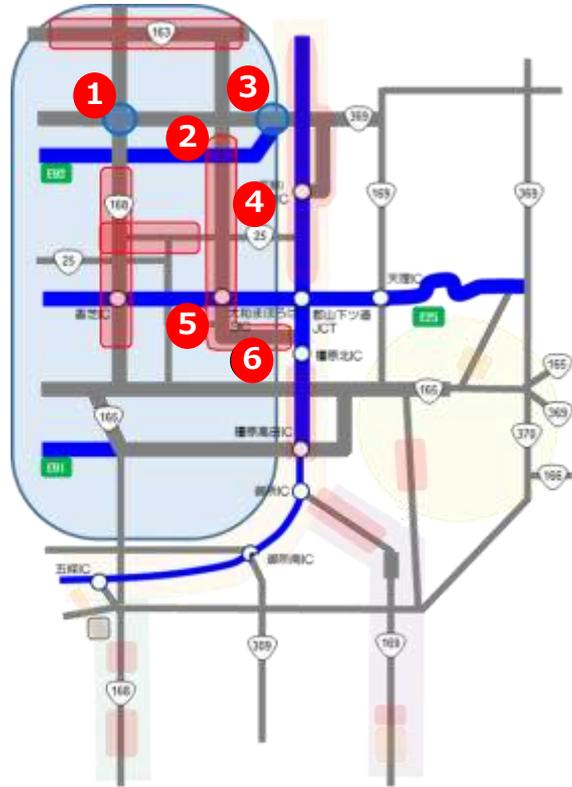
4車線拡幅工事を推進(王寺町畠田)



4車線拡幅工事を推進(香芝市上中)

# 奈良県内の主要な高速道路・幹線道路の整備

## 大和平野中心部(大和中央道、阪奈道路結節点)



①辻町インターチェンジ



奈良方向への出入り口の新設(フルランプ化)

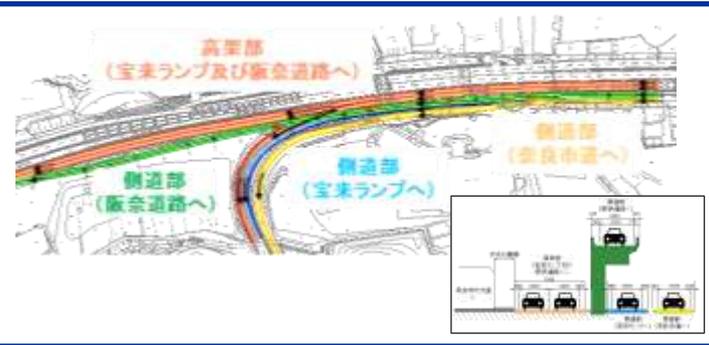
②枚方大和郡山線(中町工区)



③国道308号(宝来ランプ)



宝来ランプ(完成イメージ)



④(都)城廻り線(北郡山工区)



(都)城廻り線(完成イメージ)



⑤天理王寺線(長楽工区)、⑥結崎田原本線(結崎～三河工区)



# 奈良県内の主要な高速道路・幹線道路の整備

## アンカールート168号、169号

### ①御所高取バイパス



御所高取バイパス(完成イメージ)

### ②高取バイパス



清水谷高架橋工事を推進(高取町清水谷)

### ④伯母峯峠道路



橋梁工事を推進(上北山村西原)



### ③五條市生子町～釜窪町



国道168号のバイパスとして防災拠点を經由

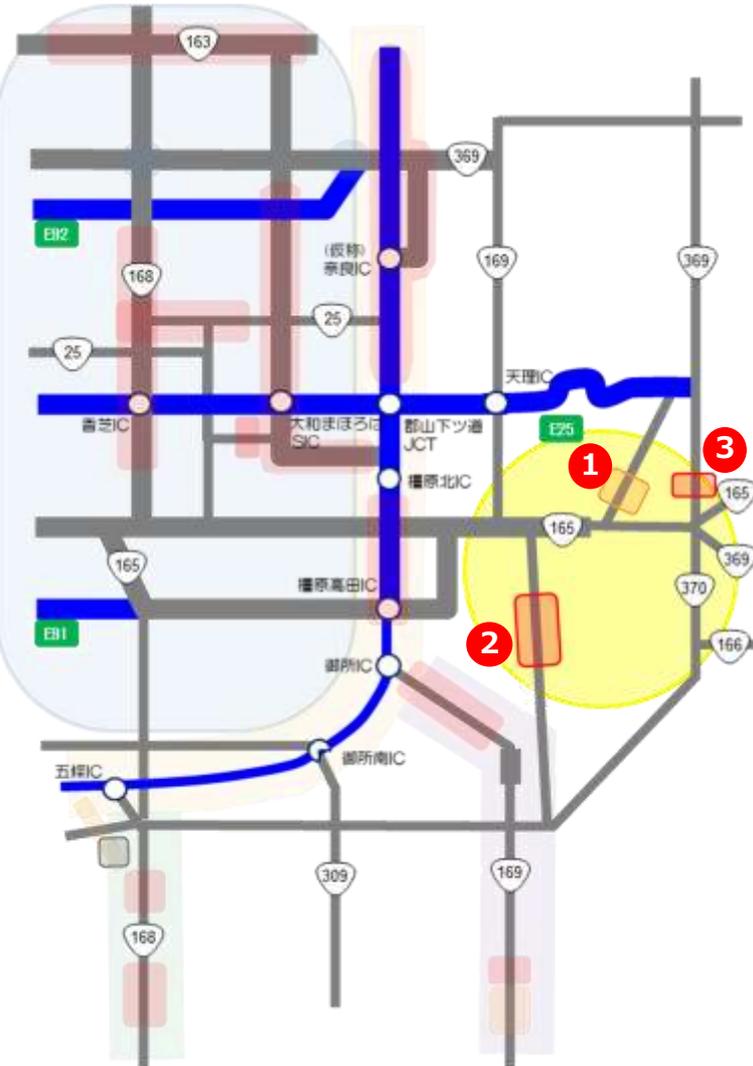
### ⑤長殿道路



橋梁下部工事を推進(十津川村長殿)

# 奈良県内の主要な高速道路・幹線道路の整備

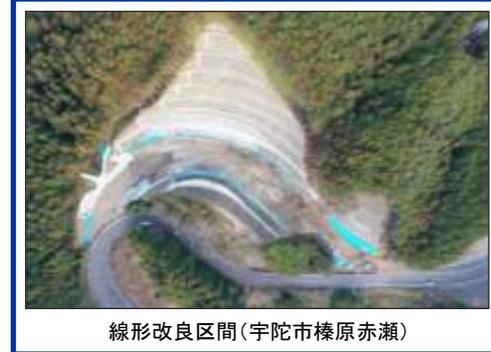
## 大和平野東部道路



### ①桜井都祁線(桜井市白河～川上)



### ③国道369号(香酔峠工区)



### ②桜井吉野線(百市工区)



2車線改良工事を推進(桜井市百市)

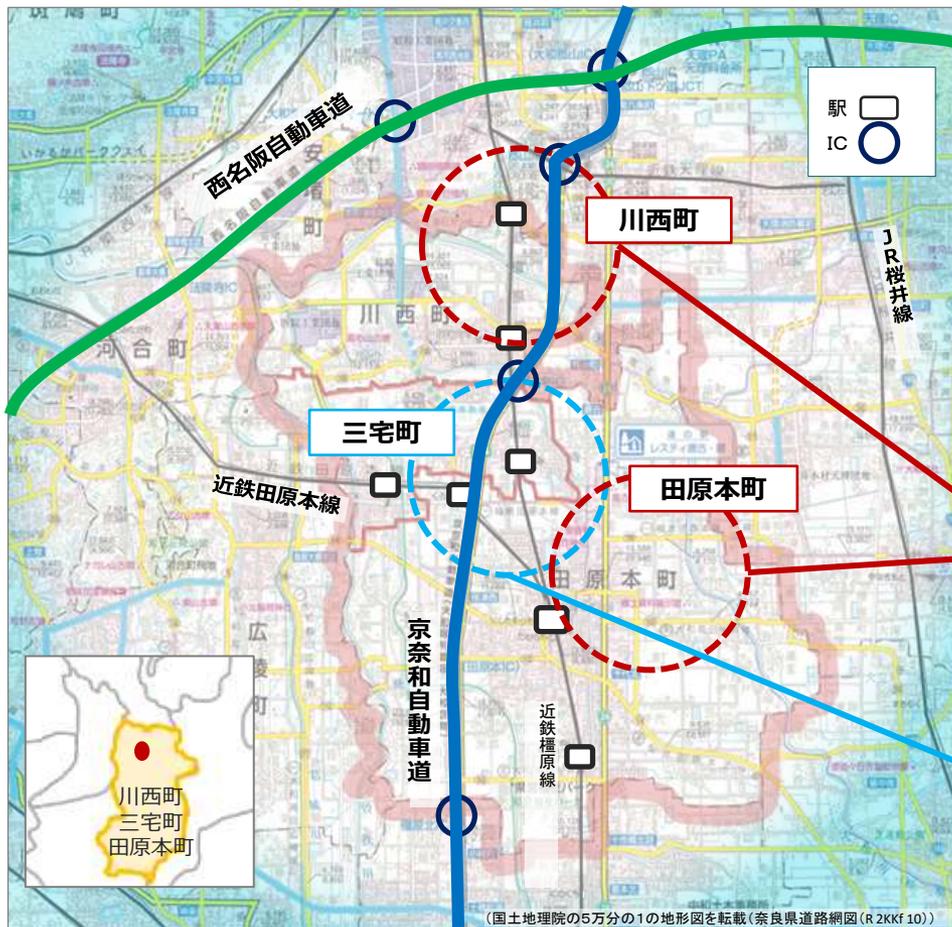


もものいち桜橋[令和2年6月完成]

# 大和平野中央田園都市構想～ウェルビーイングなまちづくり～の推進 33

## 大和平野中央プロジェクト

多様な雇用の場の創出など重要課題解決に向け、広範な農地が広がり、交通アクセスが良好で、雇用創出や地域経済の発展に高い潜在能力を有する大和平野中央において、**一団の土地を確保し、テーマを決めて新たなまちづくり**に取り組んでいます。



**ウェルネスタウン (川西町、田原本町)**  
子どもから高齢者まで、障害のある人もない人も、すべての人びとが健康に暮らせるまちづくり

**スタートアップヴィレッジ (三宅町)**  
県立大学工学系第2学部を核として、産学官の交流環境を整備し、スタートアップを地域でつくり、育てるまちづくり